

■科目基本情報

科目名	DTP講義 I						
単位数	4	授業時数	68 時間	学年	1年	学期	前期
必修/選択区分	必修			主たる授業方法	講義		
担当教員	岡村 祐樹, 祇園 博之, 小畑 雅英						
教員の実務経験	有:実務経験のある教員による授業科目			実務経験職種	グラフィックデザイナー		
企業等連携授業	該当しない			職業実践専門課程の企業等連携科目			
連携企業等							

■科目詳細情報

授業概要	ディレクションDTP検定対策の座学を行う。対象の教科書に沿って、実際の事象を踏まえながら、現場で役に立ち、困らない、知識を学習する。教科書の第1章から第3章までを範囲とする。											
到達目標	印刷物作成のワークフローを理解する。デザインに関わる職業の役割を理解する。デザインに必要なソフトウェアについて理解する。企画のワークフローについて理解する。色の基本的な特徴や配色の意味について理解する。											
授業方法	教科書を用いて、講義を行う。教科書の朗読や小テストなどを行う。											
実務家教員による実践的教育の内容	グラフィックデザイン全般に実務経験を持つ教員が、業界での即戦力として必要な印刷に関する知識やディレクションについて、現場の事例などを踏まえ、実践的な講義を行なっている。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	80%	筆記試験 小テスト	20%	実技試験	0%	課題評価	0%	平常評価	0%	合計	100%
	小テスト(20%)と期末に筆記試験(80%)を実施し、その点数を評価とする。											
授業外における学修	前回の単元について、週当たり2時間程度の復習を行い学修内容をレポートとして提出すること											
教科書・教材	「印刷メディアディレクション [改訂版]」ポーンデジタル:ISBN-10: 4862463703											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	単位認定に必要な各単元の補習は、週を定めず実施する場合があります。											
授業計画	第 1 週	印刷物作成のワークフロー(1) 印刷ディレクションとは、印刷物の種類とさまざまなメディア、印刷・DTPの歴史。										
	第 2 週	印刷物作成のワークフロー(2) 広告制作のワークフロー、雑誌・書籍制作のワークフロー										
	第 3 週	印刷物作成のワークフロー(3) ディレクターの役割、デザイナーの役割										
	第 4 週	印刷物作成のワークフロー(4) 印刷会社の役割										
	第 5 週	印刷物作成のワークフロー(5) DTPのシステム構成										
	第 6 週	印刷物作成のワークフロー(6) ドロー系ソフトウェア										
	第 7 週	印刷物作成のワークフロー(7) 画像編集ソフトウェア										
	第 8 週	印刷物作成のワークフロー(8) ページレイアウトソフトウェア										
	第 9 週	印刷物作成のワークフロー(9) ビジネス系ソフトウェア、制作現場で利用される主なファイル形式										
	第 10 週	企画と編集作業(1) 企画のワークフロー										
	第 11 週	企画と編集作業(2) 企画の立案と制作チームの編成										
	第 12 週	企画と編集作業(3) ターゲット(顧客層・読者層)										
	第 13 週	企画と編集作業(4) コンセプト										
	第 14 週	企画と編集作業(5) ラフスケッチ・サムネイルの作成										
	第 15 週	企画と編集作業(6) 紙面の演出、印刷仕様の検討										
	第 16 週	企画と編集作業(7) 色の基本知識、基調色と色彩心理										
	第 17 週	企画と編集作業(8) 配色とトーン視、認性・可読性を高める配色										